市民情報提供資料
企画財務部企画政策課

横田基地におけるサムライ即応監査（ＳＲＩ）に関する情報提供について

このことについて、在日米軍横田基地から横田防衛事務所を通じて、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、防衛省北関東防衛局から在日米軍横田基地に対し、演習等の実施に当たっては、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう申し入れております。

また、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、横田防衛事務所を通じ、在日米軍横田基地に対し、下記のとおり、口頭で申し入れております。

記

１　サムライ即応監査（ＳＲＩ）に関する情報提供内容

⑴　期間

令和元年５月１３日（月）から同月１７日（金）までの５日間

２４時間体制で実施予定

⑵　概要

仮想戦闘環境における基地の機能テストを実施し、監査することを目的とする。

⑶　実施に伴う航空機の運用

午前６時から午後１０時までの範囲で運用が予定されている。

⑷　ＰＡＳ、ＧＢＳ及び煙幕等の使用

ア　通常の運用時間帯において、基地内においてＰＡＳの使用が予定されている。

イ　ＧＢＳ及び煙幕の使用予定はない。

⑸　その他

○　５月１３日（月）午前、一時的に全ゲート閉鎖を行う予定。

○　演習終了の通報を行う予定である。

○　演習等の予定については、諸事情により変更される場合がある。

２　口頭要請内容

⑴　要請日

令和元年５月８日（水）

⑵　要請先

在日米軍横田基地第３７４空輸航空団司令官

⑶　要請内容

令和元年５月１３日から同月１７日までの間において実施される演習等について、次のとおり要請する。

○　基地外に影響を及ぼさないよう十分な配慮を行うこと。

○　使用する航空機においては、安全対策の徹底を図り運用すること。

○　市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。

○　通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないこと。

○　ＰＡＳの使用に当たっては、音量及び時間帯など十分な配慮を行うこと。

○　周辺住民への不安軽減のため、訓練情報の早期提供を徹底すること。

⑷　要請者

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

参　考

⑴　ＳＲＩ：サムライ即応監査（Samurai Readiness Inspection）

ＯＲＥを実施し、監査するもの。

⑵　ＯＲＥ：運用即応演習（Operational Readiness Exercise）

仮想戦闘環境における基地の機能テスト。テロ攻撃や航空機又は地上戦闘力等による基地への攻撃を想定し、実践的な即応体制をとることを

訓練する。

⑶　ＰＡＳ：パブリック・アドレス・システム(Public Address System)

大音響の出る特殊なスピーカーを使用し、サイレンや広報を行う装置

⑷　ＧＢＳ：グランド・バースト・シミュレータ（Ground Burst Simulator)

地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。